



**美麻小中学校 第34回 大運動会**

スローガン

**勝っても負けても笑おう美麻っ子!!**

美麻小中学校では、第34回大運動会が開催されました。天候に恵まれ、絶好のコンディションの中、子供達が元気に走り、楽しい秋の一日となりました。



— 19号の内容 —

- ◇地域づくり活動報告
- ・ホタル班
- ・焼き畑農法班
- ・間伐材足場班
- ◇山村留学かろのお知らせ
- ◇美麻の祭
- ◇こせつ視察研修・栗の木祭
- ◇お知らせ

広報紙に詳しい情報も  
 インターネットを日々更新中!

美麻 Wiki

検索

編集・発行 美麻地域づくり会議

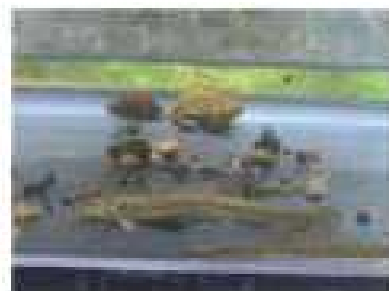
- 連絡先(事務局) 美麻支所 総務民生課 総務係
- 電話 0261-29-2311 ■ファクス 0261-29-2333
- 電子メール info@miasa.info ■ホームページ <http://miasa.info/>

# 地域づくり活動報告

## ①ホタル班

今年の6月より、カワニナの繁殖を始め、二ヶ月前に初めて稚魚が生まれ、その後順調に繁殖し、何百?何千?と生まれていると思います。

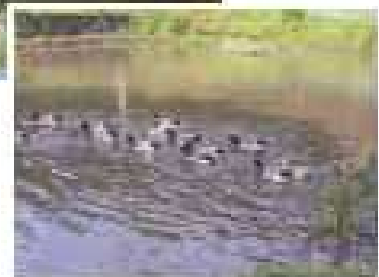
大きさがわかるように、一円玉に乗せて写真を撮りました。ゴマのように見えるのも、すべて稚魚です。



長平の荒廃農地の活用と合わせて生育環境を整える目標も、順調に進んでいます。3枚の荒廃田には、たくさ

んの柳の木が成長していましたので、重機で根っこから掘り起こし、耕運機で耕し、水を張って代掻きし、そこにタニシ、ドジョウ、カワニナ等を放しました。

この田は平家ホタル繁殖に適しているだけでなく、トンボなどのためにも良い環境になりました。またこの田んぼのすぐ横に流れている川に、ゲンジボタルの幼虫のために繁殖させたカワニナの稚魚を放し、ゲンジボタルを殖やす計画です。今は15羽の白鴨が田んぼで、遊んでいます。ぜひ見学に来てください!



## ②焼き畑農法班



当初の計画では、2カ所で行う予定であった焼き畑も悪容の天候不順が続き順延を繰り返すばかりで計画通りに出来なくなりました。

8月末に規模を縮小して湯の海地籍のみとしてソバを蒔く予定がまたまた他の行事も重



なり時期を逸してしまい、野沢菜を蒔くことに変更しました。

現在野沢菜は順調に育っています。立派な野沢菜になりましたら皆さん御物用にどうぞでしょうか。御入用の方は事務局まで連絡をしてください。

何年もの間、遊木荒廃地になっていた状態からすぐに復元する事は、何とも大変であり手のかかる事と実感しました。昔の人の田畑に対する大切な思いがうかがわれます。



お問い合わせ (事務局)  
大町市美麻支所総務民生課総務係  
電話 29-2311

### ③ 間伐材足湯班

## 美に 枝木の湯出張記

間伐材の活用をPRしよりと始まった、出張足湯8ヶ月の軌跡をご紹介します。

### 7/19 流滴馬会館まつり

記念すべき第1回

目の出張。会場は、塩の道博物館となりのポケットパーク。保健所に温泉利用届（一時的足湯用）も提出し、準備はOK



朝から、ぽかぽかランド美麻と上原の湯から温泉を提供してもらいました。



### 7/20 二重へ出張

二重地区の育成会の事業に出張。火を使う機会が少ない子ども達に、昔のお風呂のたき方を体験してもらいました。

約400リットルのお湯を沸

かすのに使った燃料の薪は、たったの5本、薪の力を実感しました。

### 8/1 『やまびこまつり』

「ぽかぽかランド白糸の湯」の源泉を使いました。

場所は、前回と違い本郷沿いの一等地。予想通りお湯が沸く前からたくさんの方が立ち寄



てくれました。

### 8/9 美麻い〜とこ よっとくれフェア

道の駅活性化イベントに出動！

多くの人に楽しんでいただけました。

試運転をした保育園交流会では、お風呂として使っていた園児達も足湯として楽しんでくれていました。



### 8/24 デイサービスみあさに出張

利用者の方に楽しんでもらえました。「気持ちいいねー」

### 8/30 中心市街地活性化イベント

やまびこまつりへの出展がきっかけで、大町水物語さんから声をかけていただき商店街のイベントに2台で出張しました。コンセプトは「男清水の湯」と「女清水の湯」



昨年の薪バス運行プロジェクトでお世話になった大町エネルギー博物館の館長さんが、1号舟にテーブルがないからと作ってきてくれました。

ありがとうございます。

### 10/3 大町市立図書館10周年記念イベントに出張

子供達に大人気でした。



## 山村留学推進協議会からの のお知らせ

### 活動の報告（夏季体験活動）

7月30日より8月26日にかけて、やまなみ山荘において夏季体験活動が行われ、10班の活動（幼児低学年班、山村1～4期班、自然研究班、サバイバル班、島の道班、長期山村班、ファミリー班）に、全国各地から約250名の子どもたちが、約60名がリーダーやスタッフとして、参加しました。

この「短期活動」は受け付けと同時に申し込みが殺到し、1ヶ月足らずで定員いっぱいになってしまう班もありました。遠くは海外からの申し込みもあり、県内からの参加も年々増えてきています。今回はリーダーの数が多く、早くも「冬の〇〇班に参加したい!」と楽しみにしている子たちの声もありました。

これらの活動には、山村留学の修園生や短期活動を通じて育った子どもたちが多くリーダーやスタッフとして協力してくれています。特に今回のスタッフは修園生がほとんどで、空き時間を使って、お世話になった地元の方に会いに行き、当時を懐かしんでいました。



終わりに、地域の皆様方からの御理解、御協力をいただき、今回の夏季体験活動を無事終えられましたことに深く感謝申し上げます。

## さよなら美麻村役場

8月1日、解体が決まっていた旧美麻支所（美麻村役場）の着工前に希望者を募っての記念撮影をしました。

朝から小雨がぱらつく中、20数名の方が集まり記念撮影をしました。



昭和38年から何度も増改築を繰り返してきた建物には、いろいろな思い出が詰まっているようです。



中に入ると「昔はここが階段だった」「この床は何回も張り替えた」など色々な話がなされていました。名物のウグイス張りの階段ともお別れです。

8/18  
トタンがはがされる



8/25  
玄関付近から解体が始まる。



8/27  
屋根の内側に増築される前の庁舎外壁が隅を覗かせた



9/7  
解体が終了、45年ほど前の風景となる。



## 千見神明宮例大祭

千見神明宮例大祭が10月4日(日)午後3時より行われた。

氏子総代のみの参加によるお祭りは、平成5年からで、扇居の注連縄の交換等を行い、宮司による神事が行われる静かなお祭りである。



以前は、夜祭・本祭と2日間行われ、花火の奉納、屋台(山車)・神楽の奉納があり、賑わいを見せていたものだが、今は昔である。

本村の屋台は、切り石トンネル入り口脇の倉庫に保存されており、年に1度(例祭日)虫干しを兼ねて、本村組の有志が屋台の清掃を行い、磨き上げる。保存状態は決して良いとは言えないが、いつの日かまた、拍子木の合図に動き出すのを待っている。宮組(境の宮・外山)にも屋台が神明宮境内の蔵にあるが、これもまた、離し手不足により休眠状態にある。

千見区 清水



## 富士浅間神社

9月22日、大塩富士浅間神社例大祭宵祭と大塩区民交流会が行われました。



宵祭りの見所である曳き舞台は、今年も東組が担当し、打ち上げ花火による出発の合図で、約30人の引き手によりお宮まで練り歩き、到着後、神事が執り行われました。その後、自治会との共催による「区民交流会」が催され、オープニングでは、源流美麻太鼓の会子ども会による演奏があり、おひねりが飛ぶなど、大いに盛り上がりました。氏子総代会長のあいさつの後、メインイベントであるお雛子の競演です。ステージ上では、北村、中村と南村の雛子連の演奏がそれぞれ行われ、締めとして、3雛子連競演による祭り雛子が披露されました。最後にビンゴゲームを行い、出た数字に一喜一憂していました。

大塩区 細井



# 美麻の祭へへへへ

## 大いなる信州麻展開催

信州の麻（大麻）の歴史と、現代の麻産業を紹介する企画展が長野市立博物館で8月16日（日）から10月25日（日）まで開催されました。



かつて、一大産地として名を馳せた信州の美麻、鬼無里・戸開（長野市）、開田（木曾町）、の製品や農具のほか、産業用大麻としては、現代の麻産業の作り出す製品、衣類、食品からメルセデス・ベンツ（実車あり）まで様々なものが展示されていました。



## 美麻地区の出展物から見どころ紹介

酒麻（うみそ・うみき）

これこそ、昨年、美麻地区で復元された嘉納治五郎師範が産地指定で使用していた畳の経糸（たていと）の現物。麻同屋として一手に納めていた小林さんからお借りしました。



## 去年美麻小中学校で復元の 伝統乗道畳がテレビで紹介！

9月30日放送のNHK「歴史秘話ヒストリア」で嘉納治五郎が紹介された中で、昨年美麻で（美麻村の糸が産地指定で使われていた）伝統乗道畳の復元を行った横浜市の墨織人植田昇さんが出演し、乗道畳についてのエピソードを話しました。

地名の由来ともなっている麻が紹介されたことはうれしい限りです。

番組ホームページは、

<http://www.nhk.or.jp/historia/backnumber/18.html>

## ABNふるさとCM大賞に応募

毎年応募してる長野朝日放送の『第9回ふるさとCM大賞NAGANO』に小学校6年生が応募することになりました。

6年生は、昨年社会の授業でケーブルテレビの見学をしたことがきっかけで、授業の中でテレビ番組を収録した経験があります。

今回は、地域を宣伝する30秒のコマーシャル撮影に挑戦です。

テーマに選んだのは“静の巻”応募した作品は、近日中にふるさとCM大賞NAGANO



企画、撮影、編集すべてが手作り！

のホームページ (<http://www.abn-tv.co.jp/program/cm2009/>) でご覧いただけるようになるとのこと。

テレビ放送もされます。  
放送日 11月23日（月）

午前11時25分～11時30分  
ぜひ、ご覧になってください。

## 大町美麻自転車ロードレースをインターネットでライブ中継！

今年で3回目となる自転車ロードレースを盛り上げ、地域のPRもしようと広報部会を中心とした住民ディレクターチーム『大町美麻テレビ』がレースのインターネットライブ中継を行いました。



コース上6箇所カメラを設置し、低予算で世界中に発信するため地区内のケーブルテレビ網を逆に使ってインターネットでの中継を行いました。(ストリーミングサービスには、

Ustream.tv[<http://www.ustream.tv/>]を使用)

当日は、ボランティアスタッフ10名により中継。生中継の映像は、終了後にも活用できるよう、テープとインターネット上にも保存しました。



テレビの自転車レースでよく見る空撮を実現しようとスタッフが無線カメラを自作、地上15mアトバルーンから空撮が実現。(映像はインターネット上に保存されています)

ホームページ(美麻Wiki)のアクセス数は、レースの当日、翌日合わせて1500件以上あり、開設以来最高を記録しました。

広報部会では、今回得たインターネットライブ中継のノウハウを地域づくり活動に活用していきますので、ご期待ください。

(広報部会)

## みあさ保育園運動会

みあさ保育園運動会を終えて！

子供達が楽しみにしていた運動会はお家族の皆さんも楽しみにしていたと思います。

当日は「雨が降りませんように」と、てるてる坊主にお祈りしていたのは私だけではなかったのではないのでしょうか？

皆のお祈りが通じたのが当日は曇りで暑くもなく、一生懸命に走っていた子供達には最高の天気だったと思います。

時折雲の合間から覗くお日様も子供達の様子をうかがっているようで、とても温かかったです。

今年は園児の人数が少ないので「応募に来てくださるご家族も少ないのでは」と思っていました。遠方から応募に駆け付けて下さった(おじいちゃん・おばあちゃん)が多く予想以上に盛り上がったのは嬉しかったです。

来年からは地域の(おじいちゃん・おばあちゃん)にも来ていただいてプログラムに参加してもらえる内容を提案したいと思います。



準備から当日の運営にご協力いただきました先生方及び役員の皆様並びに保護者の皆様、お忙しい中ご参加いただきました来賓の皆様、本当にありがとうございました。

みあさ保育園保護者会 山口

## 北海道ニセコ町へ研修視察

6月18日、19日北海道ニセコ町へ研修視察にいったまいりました。  
場所は、千歳空港から車で約2時間くらい、予想時以上に北海道は広がった。  
今回の研修は、

1. ニセコ町住民自治の取り組み
2. 観光協会の株式会社化、道の駅活用
3. 一般廃棄物最終処分場建設への住民参加、駐肥センターの活用

アドバイザー事業で何度も美麻に来ていただいた片山健也氏に案内をしていただきました。



到着してびっくりしたのは道の駅、平日の午後3時というのに駐車場はほぼ満車状態、建物の中に入ると農産物の販売所、軽食の販売所でした。建設当時はトイレとインフォメーションセンターと木製のベンチのごくありふれた物だったようです。これを見た農家の方から農産物を販



売したいので場所を目して欲しいとの申し出を受けたのが成功への始まりだったようです。

現在はベンチのあった場所には屋根がつけられ立派な建屋になっていました。1戸当たりの販売スペースは1平方メートルで年間販売金額は、1千万円を越えているそうです。今では約70戸の会員数となり金銭処理のコンピューター化をしたり、販売品の質の確保、厳格な運営方法を取り決めたことにより運営資金を生み出すことができ、雇用の確保や設備の維持管理も出来てきたそうです。

一般廃棄物最終処分施設は、民家から500メートルくらい離れた山の中腹にあり



ました。建設当時は反対者が大半で、裁判に持ち込むところまでいったそうです。

最終処分場といえは普通は広大な土地に（もちろん漏水処理はしていると思いますが）埋め立てるのがあたりまえのようですが、ここは屋根があり外部から雨水等の流れ込みが無いように配管されていました。埋められた廃棄物はシェルターの中で永久管理されるそうです。廃棄物を減量するということがいかに大切なことが勉強しました。

### 今回の研修で学んだことは

- ・はなからあきらめるな
- ・自分のやりたいことを優先しろ
- ・他人の意見もよく聞け
- ・情報の共有

かな

このような研修視察が今後増えて来るかと思いますが多くの方の参加を望んでおります（もちろんですが必要経費は自己負担となります）やっぱり自分の目、耳で確認するのがいちばんですね。

美し村開拓協議会 吉串 富吉



## 美麻小中学校梨の木祭

「梨の木祭を振り返って」

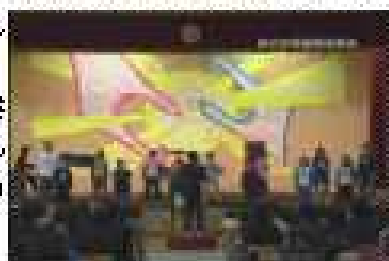
美麻小中学校 3年 前川 智志

今年の第22回梨の木祭は大いに盛り上がり、「成功」を収めることができました。しかし、この成功までの道のりは、今まで

の生徒会活動の中で最も過酷なものでした。今年は9月13日に運動会があり、さらにシルバーウィークがあったため、梨の木祭までの準備のできる登校日数が15日しかありませんでした。そのため、生徒会は、フルに活動する日々を送りました。その活動の中には、アルミ缶収集もあり、5万個という目標数を達成するために、休日各地区で収集・宣伝をしました。

当日を迎えるために最も重要な前日準備は、なんと台風18号により休校になってしまい、当日の日程が変わるなど運営する側にとってかなり大変な2日間でした。

こうした困難を仲間と共に突破し、何とか梨の木祭を成功させた時の達成感、今までに味わったことのない喜びと感動に溢れていました。この成功は、これからを生きるためのとても貴重な経験となったのでした。



## 信州麻サミット2009



麻サミットを開催しました。今回のテーマは『学びと麻』。昨年の美麻小中学校での麻糸づくり体験を発展させ、麻をテーマとした学習活動の事例発表を通じて、

美麻の麻文化を後世に伝承していく取り組みをスタートさせようという事で企画しました。



## 事例報告・特別講演

麻を事例とした地域の特徴を次世代につなぐ実践をされている皆さんが事例を報告しました。

初来から来ていただいた初木慶高高校の皆さん



日本の国の成立に関係する麻の話、日本各地に麻を伝えた阿波尾部（あわいんべ）族について、長野県では初めての講演をしていただきました。

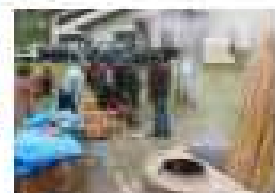
現在の宿務県吉野川市（合併前の麻植郡・美し村（うましさと）連邦の仲間だった美野村の近く）の話ということでもつながりを感じました。



## 伝統文化継承体験

## 「学びと麻」開催！！

地元経験者の指導により昭和50年代より途絶えている麻はぎ、麻かき作業の再現を通じて地域文化の継承について考え、実際に体験をしました。



## 地域づくり委員会が 市長に意見書を提出

美麻地域づくり委員会は、8月19日公共施設の利活用についての意見書を牛越市長に提出致しました。

合併3年を経過する中、美遊周辺（道の駅）に関する、条例、規則は明確な取決めが無く合併時の経過措置的な取扱いのままです。



委員会は、分科会や全体会の意見集約をして、施設の更なる有効利用により、地域の活性化や利用者の利便性を高める為、公の施設として環境を整える必要があるとの結論から利用料金などの規則を定める事、指定管理者が一括管理しているばかりかランドと美遊を分割管理した方がより効果的な管理運営ができる点を提案しました。

牛越市長からは「施設の有効利用や使用の透明性を図るためにも料金の設定等は必要だと思う。又、長野方面からの通行量も多く利用者が増える事も予想できます。意見書を基により良い施設運営を具体的に検討していきたい」との答弁がありました。 会長 宮沢唯一

### 意見書の要旨

①道の駅にある多目的施設「ほかほかランド美遊」を活用するために、誰もが利用しやすい施設の決まりが必要。

②指定管理者制度の元で、施設が十分に活用され、地域活性化につながるよう管理方法も様々な方法で検討する必要がある。

今回の意見書は、大町市との合併に伴い設置された美麻地域づくり委員会が設置条例に基づいて、初めて提出したものです。

## 美麻地区市長との懇談会 開催のお知らせ

美麻地区連合自治会主催の美麻地区市長との懇談会を下記の日程で行います。市長と身近に懇談できる良い機会ですので、大勢の皆さんの出席をお願いします。

日 時 平成21年11月24日(火)  
午後6時30分から  
場 所 美麻公民館 講堂

## 病院地域懇談会 開催のお知らせ

現在、大町病院においても医師不足の問題から病院経営に大きな影響を及ぼしており、こうした地域医療が崩壊しかねない深刻な状況を、市民の皆様とともに考えたく、懇談会を開催しますので大勢の皆さんの出席をお願いします。

(市立大町総合病院)

日 時 平成21年11月16日(月)  
午後6時30分から  
場 所 美麻公民館 講堂

内容 大町病院の現状と課題について  
病院事業管理者 赤羽 賢治

市立大町総合病院に迫りくる危機-地域医療を崩壊させないためにどうか一緒に考えてください。-

大町総合病院 高木 哲 外科部長

### お問い合わせ(事務局)

大町市美麻支所総務民生課総務係

電話 29-2311